

人口 8,914人
男 4,177人
女 4,737人
世帯 1,950
(44年9月末現在)
(住民登録人口)

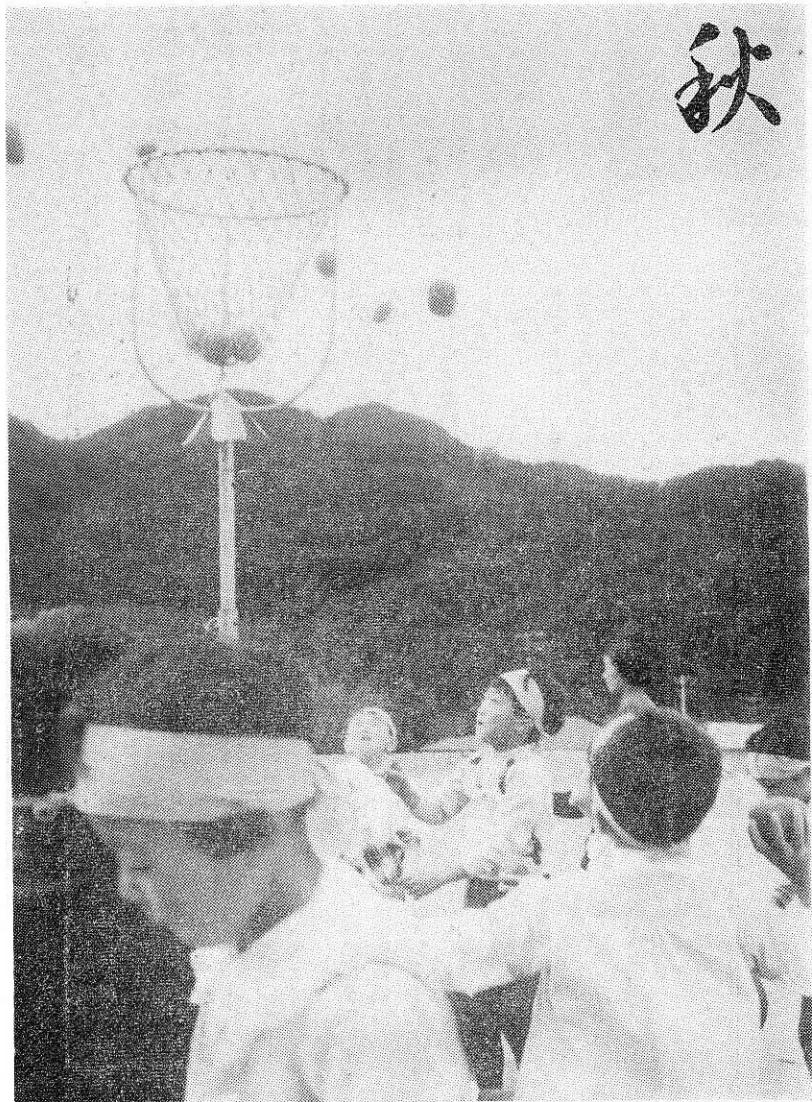


編集と発行 秋田県阿仁町役場統務課
印 刷 所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

44年

10月

84号



「ワーイ、はいった、はいった」楽しい保育園の運動会・9月28日・阿中グランド

秋空に高く

子どもたちが、力いっぱいはいはうりあげるボールの向うに、澄みきつた秋空が高々のぞかれる山々も、美しくいろいろなよそいは人々を自然の世界に誘う……。

実りの秋は、また体育の季節でもある。

こゝ阿仁合中学校グランドでは、ことしの最後をかざる、保育園の運動会が行なわれました

ダルマ競走、障害競走、つな引競走、ボール

入れ、秋空の下に園児達のかん高い声がひびきわたる。

その澄みきつた空が、やがて灰色となり、きびしい自然がかけ足でやってくる。

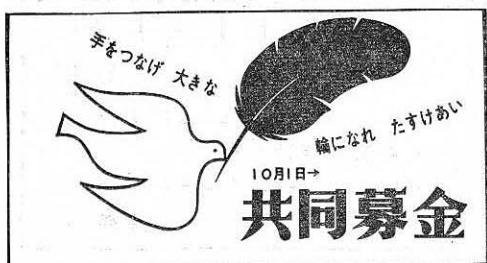
嶽（森吉山）にもすでに雪があつたというし

ことしの冬は早そうだ……

そうした想いもよそに、子どもたちの元気な声がつきない、保育園運動会の一日でした。

10月1日から31日まで共同募金運動が行なわれています
共同募金は「たすけあい」の精神に根ざした民間の自主的な運動で、寄金は民間の社会福祉事業のために役立てられます。

阿仁町にも、その一部が還元されて地域の社会福祉に大きく役立っています。



災害復旧に1,600万円



復旧を待つ被災地、荒瀬川村地内の欠壊道路

下 1万俵を貯蔵する新農協倉庫



豊作つきのかけに、米貯蔵の問題が大きくとりあげられていますが、阿仁合駅前に建築中だった阿仁町農協の米倉庫がこのたび完成。九月十七日に竣工式をあげました。

昭和四十年には七千俵だった供出米も豊作つきのため年々増え、ことは二万俵になる見込みであり、これに対し、阿

○建築面積 二四八平方米
○工費 七一〇万円
○貯蔵量 一万俵

ア農作よ ドンとこい々 阿仁農協で米倉庫完成

新倉庫は一万俵の貯蔵能力で、臨時倉庫を入れて供出予定の半分しかなく、約一万俵の買上不能(金額にして八千円)が生ずることになるため、その対応策として建築したものです。

新倉庫は一万俵の貯蔵能力があり、あわせて二万俵の貯蔵が可能となりました。

○阿仁合財産区の予算補正額で三億五千百八十八万四千円となります。

これは、吉田郡落地内の官行造林の処分収入として、四百十三万八千円が追加され、うち、百五十万円は町の一般会計に繰入れされたものです。

会一 般 二千三百八十五万円を追加補正

九月定例町議会

一般会計の追加補正

水害で被害を受けた農林水産関係の災害復旧費として計上したもので、打当及び根子地区の水路欠かいの復旧費にあてられます。

工事着工については、現

在設計その他の事務的作業をすゝめており、できるだけ早く着工するよう作業をいそいでおります。

なお、小様方面の災害については、国の査定が遅れたため、このたびの議会には予算計上が出来ませんで

ましたが、九月二十四日査定をうけ、現在、その後の作業をすゝめているところです。

これは、七月末の水害で被災を受けた、荒瀬川線の道路・橋梁の災害復旧費と

して計上したもので、荒瀬川橋の陥落、同じく村の内地内の道路欠壊の復旧工事にあてられます。

昭和四十四年九月定例町議会が、九月二十九、三十の両日にわたって開かれ、災害復旧費を中心とした一般会計二千三百八十五万円の補正予算が可決されました。議案は次の通り。

⑤ 阿仁合財産区有土地交換の件
N H K 中継

ので、湯口内地番の阿仁合財産区有の土地約五百平方メートルを、交換することになりました。

交換することになつて、いた

⑥ 一般会計の追加補正として、災害復旧費を中心に、二千三百九十五万三千円の補正予算がきました。支出の主なる内訳は次のとおりです。

1. 公共土木施設災害復旧費
一千百二十五万三千円

これは、七月末の水害で道路・橋梁の災害復旧費と

して計上したもので、荒瀬

川橋の陥落、同じく村の内地内の道路欠壊の復旧工事にあてられます。

坂道の上までコンクリート舗装するもので、年度当初の予算七万円と合わせて五十万円の工事費となります。

○老人ホーム道路補修に
四十三万円

老人ホームに至る道路を国道一〇五号線の入口から

し尿処理組合の負担金として九十六万円を計上、これは建築費の負担金として義務づけられていたもので

す。

○老人ホーム道路補修に
九十六万円

し尿凄理組合の負担金として九十六万円を計上、これは建築費の負担金として義務づけられていたもので

す。

○老人ホーム道路補修に
九十六万円

し尿処理組合の負担金として九十六万円を計上、これは建築費の負担金として義務づけられていたもので

す。

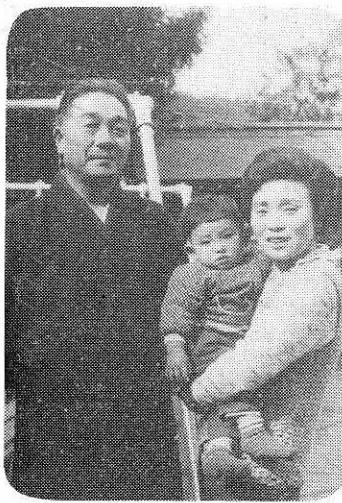
</div

里親二十余年の功労に

宮原さん夫妻厚生大臣賞

親のない子、あるいは家庭の愛に患まれない子に、家庭を与え健康な子供に育てるという里親制度がでてから二十二年、下新町の宮原忠美さん夫婦は、里親としての永年の功勞をみとめられて、十月九日岡山市民会館で開かれた第十五回全国里親大会で本県からたゞ一組の里親功労者として、厚生大臣賞を授与されました。

宮原さんが里親として育てた子供が現在までに十三人、すでに十人の子供が社会に巣立つており、なかには三十歳を過ぎ、立派な社員もいます。二人の中学生と一緒に住まながら、宮原さんは「すべての児童は家庭で正しい愛のもとに育てなければならぬ」という児童



1才半の至ちやんと、宮原さん夫妻

森吉山に
「安全の鐘」運動
県立自然公園に
指定以来森吉山を
訪れる人は急激に
増えています。



さ四〇センチで、経費は
五万円、募金によつてま
確保するため、いま、県
かなわれる予定です。

(村上トラさん。)

森吉山に
「安全の鐘」を設置しよう
という運動が、阿仁、森吉山岳会が中心
となつてすゝめられています。
鐘の大きさは直
径三〇センチ、高
さ四〇センチで、経費は
防止し、登山者の安全を
確保するため、いま、県
かなわれる予定です。



で建設中の避難小屋に「
安全の鐘」を設置しよう
といふ運動が、阿仁、森
吉山岳会が中心
となつてすゝめられ
ています。

指定期間以来森吉山を
訪れる人は急激に
増えています。

さ四〇センチで、経費は
五万円、募金によつてま
確保するため、いま、県
かなわれる予定です。

敬老会

ことしの町の敬老会は、九月十二日阿仁町公民館で行なわれました。七十歳以上の該当者が全町で四百十二名おりますが

小渕の鈴木友吉さん、カナさん夫妻のよう夫婦同伴が十二組あり、あちこちでほゝえましい姿が見られました。

当日は、県から八十

八歳以上の方五名に記念品、八十五歳以上の方十八名に敬老祝い金の贈呈があり、町長からも、八十五歳以上の方に祝い金、八十歳以上の方の方五十名に座ぶとん、新しく八十歳になられた方十五名に鳩杖などが贈られました。

婦人会の手料理にさかずきを重ねながら、

百歳の村上さんも一緒に △長寿おめでとう△

NHK民謡日本一のアトラクションがあり、楽しいひとときを過ごしました。

町の最年長は、明治元年十二月一日生れの老人ボームの村上トラさんで、満百歳、また、八十歳以上の方は五十七名おりますが、女が三十九名で、男十八名となつております。女性の寿命のが長いことが云えます。

◎長者番付

村上トラ百歳老人ホーム
高橋ナヲ九三　荒瀬
佐藤タヨ九〇　荒瀬
鈴木運太郎八九　下新町
土濃塚吉助八八老人ホーム
杉田ケン八七　荒瀬
魚住キク八七　荒瀬
内藤リサ八七　上新町
根子　荒瀬

第一、第二、第三の水曜日、午前十時～午後三時
◎大阿仁支所
第四水曜日、午前十時～午后三時まで。
◎香典返し五千円、上新町
松浦泰治氏、フミさんより
◎児童文庫に少女雑誌五十冊、近藤多喜子さん。

困りごとと行政相談

あらゆる心配ごとの相談を、次の日程で毎月開いています。同時に国の仕事に関する不平、不満、要望の窓口である行政相談も実施しています。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

◎阿仁町公民館



家庭でつくれる 果実酒は

酒類を造つたり、販売するには免許が必要ですが、免許がなくても家庭で、梅、みかん、すももかりん、いちごにんにく、くこしそ、くわ、ま

密造酒の数量は年々減つてきてはいますが、まだ東北ではかなりの量が造られています。

①すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ育成されるよう努めなければならない。

②すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない。

『児童福祉法第一条』

